

令和5年7月20日(木)

すべては光る

四国、松山の詩人坂村真民さんによる「すべては光る」の詩を紹介します。

光る
光る
すべては
光る
光らないものは
ひとつとしてない
みずから
光らないものは
他から
光を受けて
光る

成績がなかなか上がらなくても、部活動で補欠だったとしても、自分には取り柄がないと思っていたとしても、構いません。あなたの家族にとって、あなたはただそこにいるだけで特別な価値のある存在なのです。あなたは、ただ、自分自身で光ろうと努力すればいいのです。もしあなた自身が光らない存在だとしても、宝石のように、他から光を受けて輝けばいいのです。